

喫煙場所の設置・喫煙
 裸火の使用
 危険物品の持込み

禁止行為解除に関する申請書

年 月 日

名古屋市 中 消防署長 様

申 請 者

住 所

氏 名

電 話 () -

指定場所における 喫煙場所の設置・喫煙
 裸火の使用 をしたいので、火災予防条例第28条第1項
 危険物品の持込み ただし書きの規定による認定を申請致します。

防火対象物	所在地	名古屋市中区金山一丁目5番1号		
	名称	Niterra日本特殊陶業市民会館()ホール	業 態	公共ホール
認定を申請する理由	期 間	年 月 日 から 年 月 日 まで		
	理 由			
	内 容			
行 為 者	住 所			
	職 氏 名			
認定を申請する行為をしようとする場所の状況	別紙、舞台設営図面に示す通り			
消防用設備などの概要	屋内消火栓・スプリンクラー・消火器・水バケツ・監視員の配置			
その他必要な事項	設営・リハーサル時に使用する場合は、本申請書内容を適応する。			
※ 認 定 条 件				
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄		

注1 ※印の欄は、記入しない事。

注2 認定を申請する行為を使用する場合の詳細図及び当核場所付近の概略図
 (消防用設備等の配置図を含む。)を添付すること。

会館確認欄

--

避難誘導及び警備要員編成表

行為者 氏名	通報連絡班 班長氏名	班員	名
	避難誘導班 班長氏名	班員	名
	消火活動班 班長氏名	班員	名

※市民会館災害対策保安要綱により、フォレストホールでは班長各班員は最低10名以上、ビレッジホールでは同じく4名以上の配置を行ってください。

(注)各班の任務は次のとおりとする。

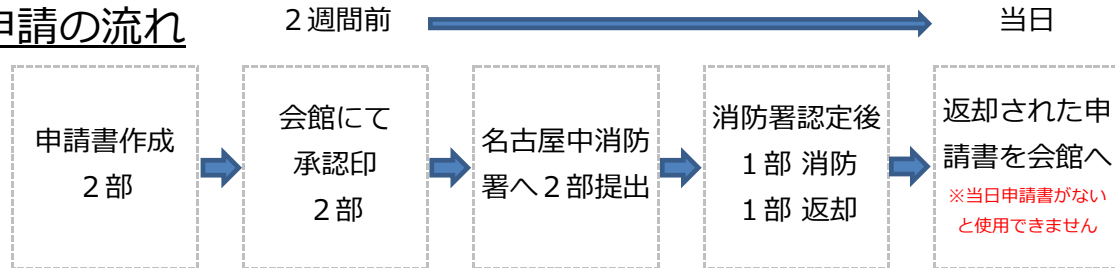
- 通報連絡班
 - (1) 大声又は非常ベルをもってみんなに知らせる。
 - (2) 119番に通報する。
- 避難誘導班
 - (1) 安全な通路より避難誘導する。
 - (2) 逃げ遅れた人を避難器具で安全な場所へ避難させる。
- 消火活動班
 - (1) 消火器、水バケツ等で消火活動を行う。
 - (2) 消火器 その他の消火設備で消火する。

禁止行為解除に関する申請書の申請手順

舞台へのスモークマシン・裸火（タバコ・火花を発するものなど）・危険物を持ち込み使用する場合、又はこれらに伴い防火対象物品を持ち込み使用する場合は、火災予防条例第28条の規定に従い、消防署への禁止行為解除に関する許可申請が必要となります。

名古屋市中消防署 予防課 〒460-0008名古屋市中区栄一丁目23番13号 TEL (052) 231-0119

申請の流れ



申請書記入事項・必要書類

- ①禁止行為解除に関する申請書
- ②避難誘導及び警備要員編成表
- ③タイムスケジュール（禁止行為の使用時間がわかるように記載）
- ④舞台平面図に以下のことを赤色で記載

スモークマシン	<input type="checkbox"/> 防火対象物を持ち込む場合は、図中に防火認定番号・スモークマシン・消火器・水バケツ・監視員の位置を記載 <input type="checkbox"/> 危険物品の位置が出入り口及び階段から3m以上離れていること <input type="checkbox"/> 危険物品の位置が火気使用場所から5m以上離れていること <input type="checkbox"/> 危険物品を保管する場所（2日以上の場合には不燃性専用タンクに入れて保管場所を記載） <input type="checkbox"/> 火気の使用がある場合は、濃煙から霧散するまでは裸火を使用しないこと
裸火	<input type="checkbox"/> 防火対象物を持ち込む場合は、図中に防火認定番号・消火器・水バケツ・監視員の位置を記載 <input type="checkbox"/> 点火から消火までの移動範囲の記載 <input type="checkbox"/> 火花の飛散は2m以内であること <input type="checkbox"/> 火花の飛散範囲から6m以内に観客がいないこと <input type="checkbox"/> 火花の飛散範囲内及びその範囲から周囲2m床面は不燃性シート、準不燃材料で覆っていること <input type="checkbox"/> 火気の使用場所が、危険物品の持込場所から5m以上離れていること <input type="checkbox"/> 裸火は固定して使用していること <input type="checkbox"/> 飛散した火花は燃え尽きるものであること <input type="checkbox"/> スモークマシンの使用がある場合は、濃煙から霧散するまでは裸火を使用しないこと

- ⑤危険物品の仕様書（スモークマシン）
- ⑤使用品名・使用方法・使用量などを明記した書類（裸火）

※加熱式たばこは禁止行為解除の申請が必要です。

記入例

~~喫煙場所の設置・喫煙~~
~~裸火の使用~~
 危険物品の持込み

該当しない項目に取り消し線を引く

禁止行為解除に関する申請書

消防署へ提出する日

〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

名古屋市中消防署長 様

申請者

住所 名古屋市〇〇区〇〇丁目〇〇番地

氏名 株式会社〇〇 代表取締役〇〇〇〇

電話 (〇〇〇) - 〇〇 - 〇〇〇〇

※ホールの申込者

指定場所における ~~喫煙場所の設置・喫煙~~ をしたいので、火災予防条例第28条第1項
~~裸火の使用~~ 危険物品の持込み ただし書きの規定による認定を申請致します。

防火対象物	所在地	名古屋市中区金山一丁目5番1号		
	名称	Niterra日本特殊陶業市民会館 ()ホール	業態	公共ホール
認定を申請する理由	期間	〇〇年 〇〇月 〇〇日 から 〇〇年 〇〇月 〇〇日 まで		
	理由	舞台演出のため(〇〇〇〇〇コンサート) ← 催事名		
	内容	コンセプトマシンMK-V 〇台 第4類第3石油類シェルオンジナオイル 〇ℓ ← 危険物の種類と量		
行為者	住所	東京都〇〇区〇〇丁目〇〇番地 ← 禁止行為を直接行う方の住所・職・氏名 (舞台監督・照明、特効業者)		
	職氏名	舞台監督 〇〇 〇〇		
認定を申請する行為をしようとする場所の状況	別紙、舞台設営図面に示す通り ← 舞台図面に危険物・消火器・監視員・水バケツ 防災認定番号の記入			
消防用設備などの概要	屋内消火栓・スプリンクラー・消火器・水バケツ・監視員の配置			
その他必要な事項	設営・リハーサル時に使用する場合は、本申請書内容を適応する。			
※ 認定条件				
※ 受付欄		※ 経過欄		

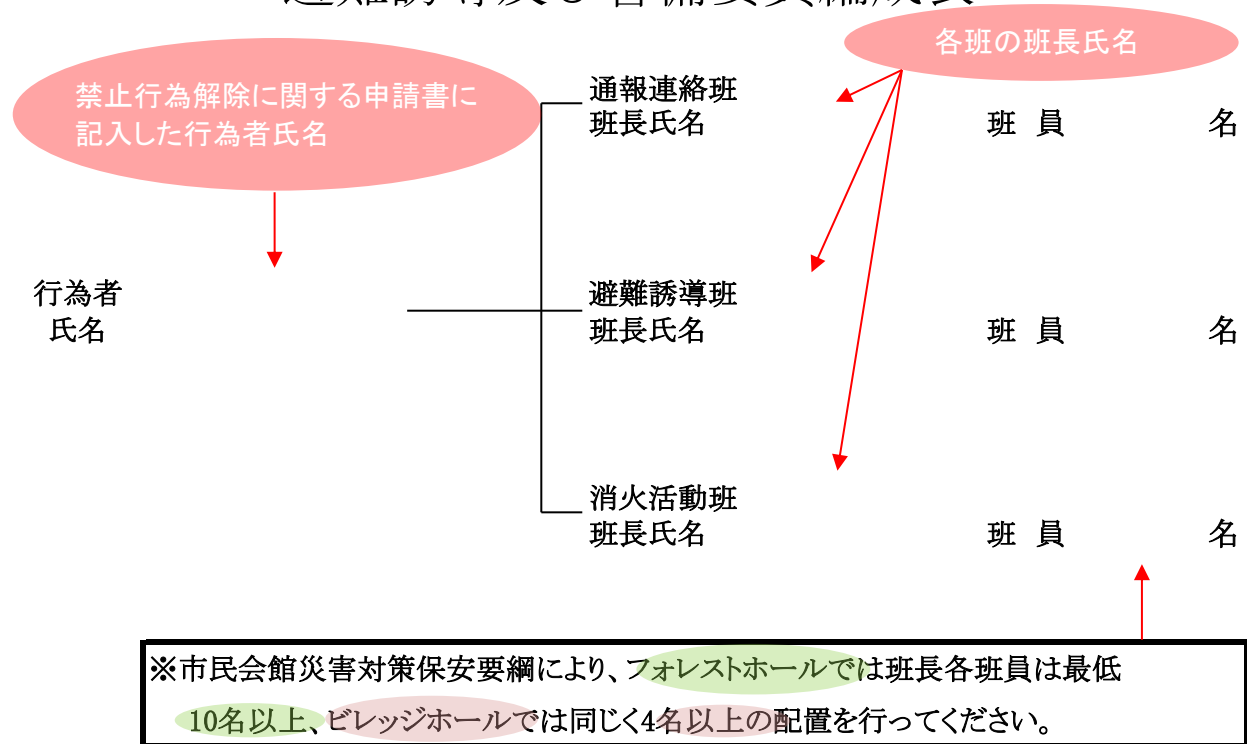
注1 ※印の欄は、記入しない事。

注2 認定を申請する行為を使用する場合の詳細図及び当核場所付近の概略図 (消防用設備等の配置図を含む。)を添付すること。

会館確認欄

--

避難誘導及び警備要員編成表



(注) 各班の任務は次のとおりとする。

- 通報連絡班
 - (1) 大声又は非常ベルをもってみんなに知らせる。
 - (2) 119番に通報する。
- 避難誘導班
 - (1) 安全な通路より避難誘導する。
 - (2) 逃げ遅れた人を避難器具で安全な場所へ避難させる。
- 消火活動班
 - (1) 消火器、水バケツ等で消火活動を行う。
 - (2) 消火器 その他の消火設備で消火する。